

ヨコハマ市民まち普請事業

第一次提案書



- 注1) 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
 注2) 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
 注3) 添付資料は位置図、現況写真、活用イメージ図、その他資料、各A4版1ページ、余白15mm以上としてください。

提案グループ名 (25字以内)	子ども・子育て支援委員会
現在の主な活動 内容・活動実績	東本郷地区社会福祉協議会で平成28年8月から委員会を立ち上げ 子どもの居場所づくりをずっと検討している。
提案場所	緑区 東本郷4 町・丁目
提案名 (25字以内)	東本郷公園に子どもの居場所をつくる
提案する施設 (ど のような施設の提 案ですか)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが気軽に利用できる常設の施設をつくる。 ・東本郷公園内に建物をつくり、子どもだけでなく、地域の様々な人が集い、交流できる場にした。 ・花壇、菜園、かまどなどをつくり、子どもたちに様々な体験をさせたい。 ・昔の農具や歴史的資料の展示スペースをつくりたい。 <p style="text-align: right;">整備費用の概算額：約 500 万円</p>
活用イメージ (提 案する施設でどの ようなことを行い ますか)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園に来る人の休憩場所としてベンチを設置 ・小・中学生の学習スペース ・乳幼児が安全に遊べるコーナー ・子ども食堂のキッチン ・野菜や花を育てる花壇 ・かまどを使って、イベントや防災訓練の時、ヒンヤリなどをつくる ・昼間は高齢者・認知症の方、夜は子育て世代の方として活用
提案の背景 (なぜ 提案をするのか、 地域のニーズや課 題、生かしたい地 域の魅力等に触れ て説明してくださ い)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に施設、飲食店などが少ない ・子育て家庭が相談できる場所、人がいない。 ・共働き家庭、シングル親家庭が多くなり、子どもと向き合う大人が ・家庭でも減っている。 ・子育て家庭は地域とのつながりがほとんどない。 ・家庭、学校で居場所をみつけられない子どもがみられるようになった。 ・ボランティア活動が活発な地域なので、活動の拠点が必要である。

<p>目指す地域の将来像（提案を実現することで、どのような地域にしたいと考えますか）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東本郷地区の代表的行事である「^{ふじ}ひがほん郷まつり」が継続し発展するくらい、地域の人達がつながり、支え合い、一緒につとめ、楽しみを共有できるまちにしたい。 ・地域全体で支援が必要な人を見守るまちにしたい。 ・様々な世代の人が地域活動やボランティアに参加するまちにしたい。
<p>整備時の協働（つくるときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください</p>	<p>「ヒト」 地区社協・小中学校PTA・民生委員児童委員・おやいの会</p> <p>「モノ」 地域に大工がいて、建設機械などを安く借りられそう。</p> <p>「カネ」 助成金、地区社協からの支援、バザー開催予定</p>
<p>運営時の協働（運営するときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください</p>	<p>「ヒト」 提案グループを中心に、各ボランティア団体に支援を請うる</p> <p>「モノ」 地域に呼びかけ、費用を抑える</p> <p>「カネ」 助成金、地区社協や連合自治会からの支援、バザー開催</p>
<p>その他提案について特にPRしたい点を記入してください。</p>	<p>東本郷地区はボランティア活動が活発で、様々なボランティア団体が存在する。ボランティア登録者も200名を超える。どの団体も活動場所を確保するために苦勞している。</p> <p>そこで常時、活動できる場所を自らつくりたい気持ちが高まった。場所ができることで地域が活性化するのは間違いない。</p>

注4)「地域資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例 ・地域のPTAから協力を受けられそう。 ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例 ・整備に必要な材料を安く入手できそう。 ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例 ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。 ・バザーなどで資金を集められそう。

整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
緑エネ事務所	地元の自治会、公園愛護会、既存利用者(ゲートボール等)の方々と調整について検討したところ、思います。

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者（会社や行政機関も含む）

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報が含まれていません。

東本郷地区 マップ

東本郷地区では、たくさんの地域行事を通して、子どもから大人まで多世代が交流しています。

地場野菜の販売は毎年大盛況!!
午前中には売り切れます。

11月 ひがほん郷まつり

桜並木
緑区制30周年を記念し、鶴見川沿いに植樹された桜は、毎年春になると見事な花を咲かせます。



東本郷小学校の生徒達が、ソーラン節を披露してくれました!



10月 連合自治会 体育祭



ケヤキ並木
鶴居駅から東本郷地区におかう坂道を上ると、真っ直ぐに伸びたケヤキ並木が広がります。高台に広がる住宅地にある並木道です。



7月 連合自治会 夏祭り



- 公共施設・学校 ● 活動拠点 〒 郵便局
- 幼稚園・保育施設 (○ 保育施設については施設開放実施期のみ掲載)



緑区キャラクター「ミドリん」



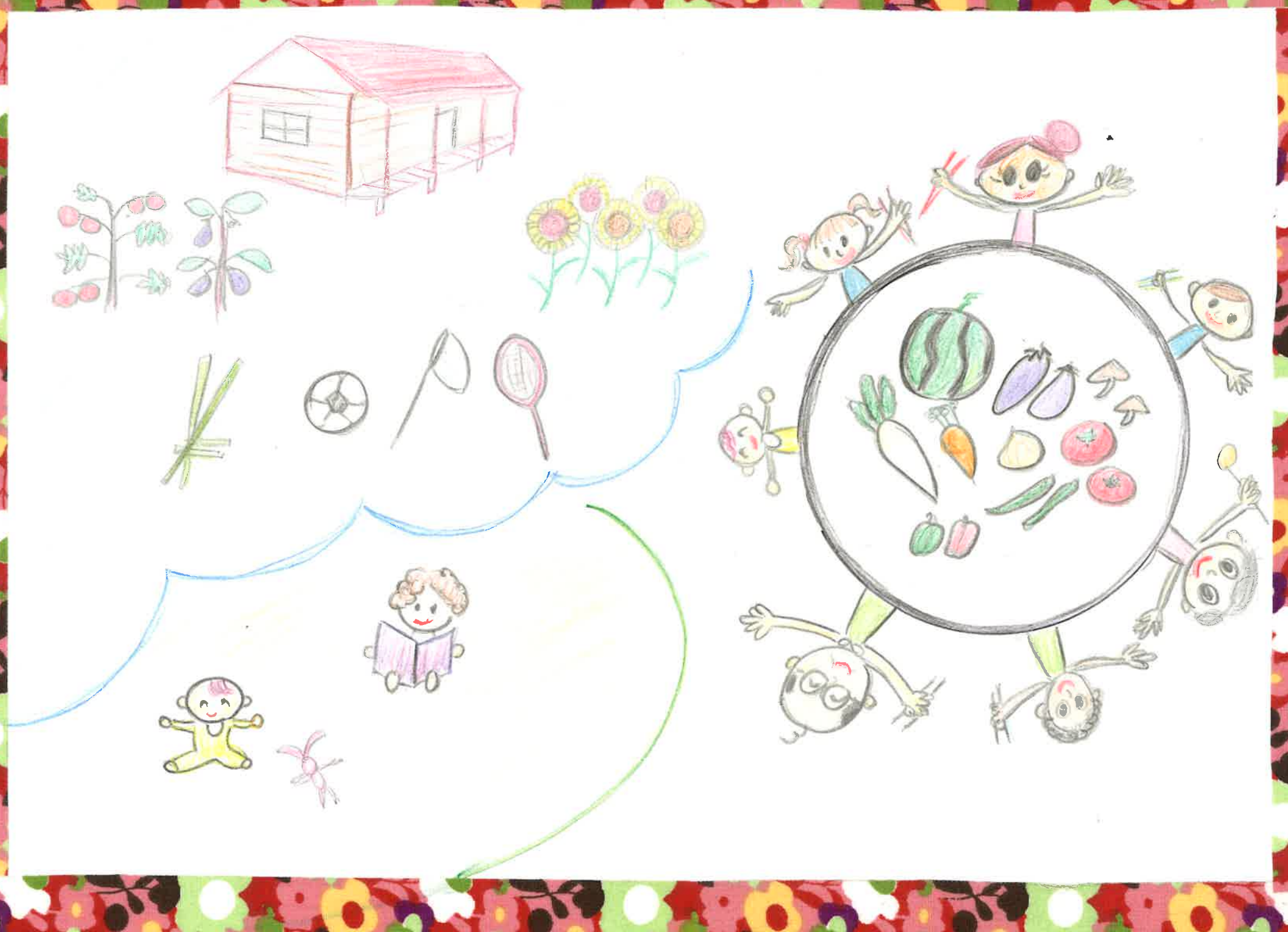
建物を建てる候補場所



隣接する県立みどり養護学校の児童、生徒や
福澤保育園の園児、のびろ学童の児童が
利用している。



このトイレは地域唯一の公共トイレで
地域住民がよく利用している。





団体名 <small>(代表者)</small> <small>(設立又は活動開始年月)</small>	任意非営利法人よりみち学習広場 代表 高 林 綾 子 平成 27年 10 月(団体の設立 平成28年4月)
事業名(教室名)	よりみち学習広場
活動場所	東本郷地域ケアプラザ・東本郷小学校コミュニティハウス・各自治会館など
活動日	小学生は毎週水曜日 : 15:00~16:45
活動時間	毎週月曜日 : 14:00~17:00 の間で約1時間半
会員数	6名
学習支援者人数 <small>(小学生・中学生のそれぞれの人数)</small>	現在小学生 4名 ・ 中学生 0名
特色	寄り添い型の学習支援。小学生は算数を中心に学校の授業の前後をプリント問題を使用しながら指導。勉強だけでなく、生活に必要な最低限のこと(一般教養、料理など)を教え、体験させる。ゲームや会話を取り入れた楽しい雰囲気の中でリラックスした時を過ごす。中学生は英語・数学を中心に始めようとしているところ。(社会的な体験学習なども検討中) 学習・教材は無料
連絡先 <small>(TEL・メール、担当者など)</small>	携帯電話 090-6542-8826 e-mail takaba_0923@yahoo.co.jp 代表 高林 携帯電話 090-7014-3432 e-mail peko350peko@ozzio.jp 事務局 大島

よりみち学習広場が子ども達を応援すること

- 1 対象は小・中学生
- 2 小・中学校において不登校であったり、何らかの事情でわからなくなってしまったままの生徒の学習を算数・数学・英語を中心に通常授業の理解ができるまで寄り添い型の学習支援をする。
- 3 居場所のない子たちが落ち着ける居場所を作り、子ども達の健全な成長を支援する。
- 4 子どもの事情に合わせ、東本郷地域ケアプラザ・コミュニティハウスなどにて学習支援(要相談)(場所・時間)